

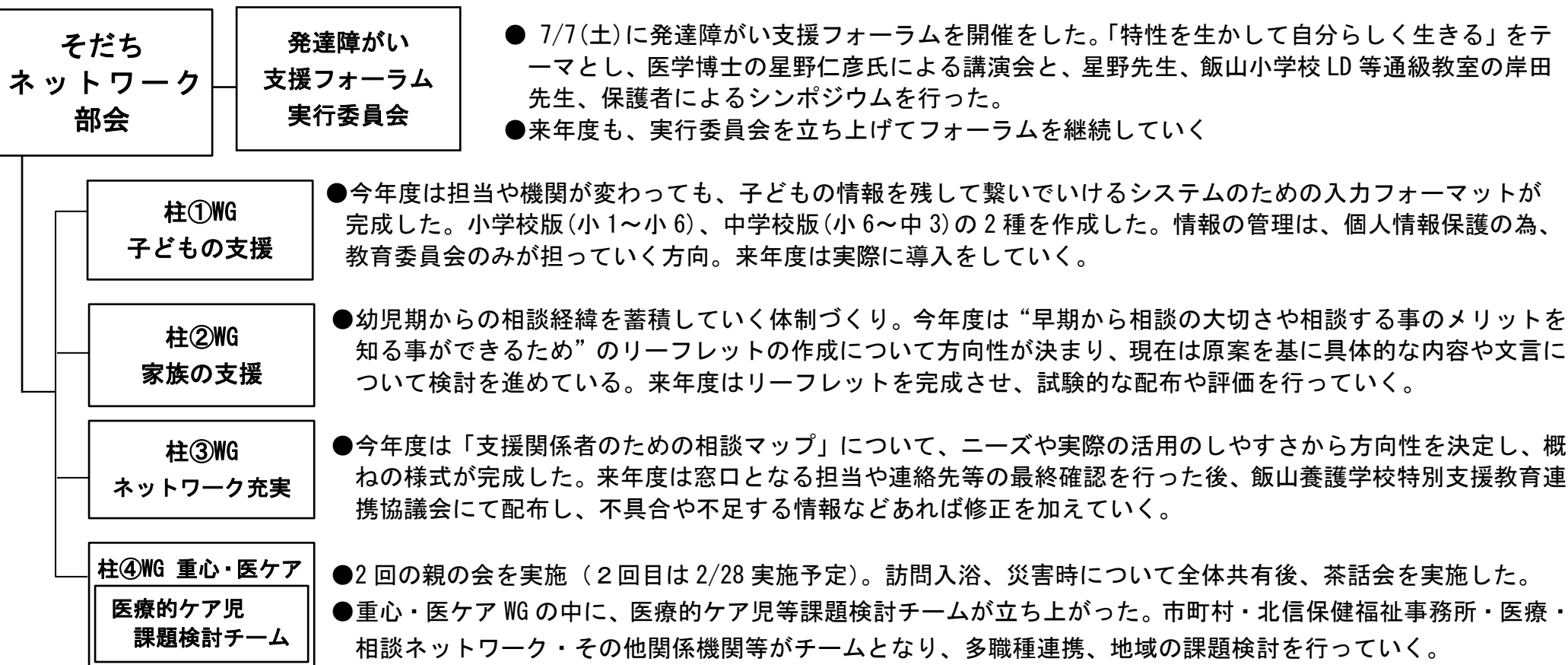
そだちネットワーク部会 H30 年度活動報告

【目的】様々な障がいや困り感を持っている子ども及び家族の気持ちに寄り添いながら、子どもや家族を支える地域の関係機関の連携体制を構築していくこと

～4つの基本的柱～

- ①子どもの困り感や特性に合わせた支援
- ②家族の気持ちに寄り添う支援（障がい受容の伴走者であること）
- ③関係機関のネットワーク機能の充実
- ④重心・医ケア児とその家族が安心できる地域づくり

【主な活動】



【成果・来年度に向けて】

- 発達障がい支援フォーラムの計画：次回の開催に向けてフォーラム実行委員会を立ち上げて進めていく。
- 医療的ケア児課題検討チームの設置：医療との連携と地域の課題検討を行っていく。
- 飯山赤十字病院子どものこころ相談室終了に伴う地域からの声を部会内で取り上げ、地域全体の課題として共有・検討する機会を持たた。